



常に機能進化を遂げているモデルとして  
「GEL-KAYANO\_18」がアメリカのランニング  
専門誌から権威ある賞を受賞

Country: Japan

Release Date: 2012-12-20

株式会社アシックス（本社：神戸市、社長：尾山基）のランニングシューズ「GEL-KAYANO 18」シリーズが、このたび、アメリカのランニング専門誌「RUNNER'S WORLD」の2012年の「International Best Update」賞に選ばれました。



本賞は、アメリカ、イギリス、フランス、オーストラリアなど16カ国で発行されている「RUNNER'S WORLD」誌（Rodale社発行、本社所在地：ペンシルベニア州）の各国の代表編集者が集まり、選出されるもので、本年度はアメリカのテキサス州オースティンで受賞式が行われました。

今回受賞した「International Best Update」賞は、すでに多くのランナーから高い評価を得ながらも、2012年度において、さらなる機能価値を提供したシューズに贈られるもので、当社は2010年の「GEL-NIMBUS 12」に続き、今回で2度目の受賞となります。

「GEL-KAYANO 18」シリーズは、走行効率を高めるため靴底の前後方向に溝を配した「ガイダンスライン」構造を搭載し、さらにアッパー（甲被）の小指付け根側などに伸縮性が高い素材を配し、走行時の足の形状にあわせて、屈曲しやすくしたことで、より快適な走行を実現しました。今回の受賞では、確かな安定性に加え、優れたクッション性、フィット性（特に本品ではかかと部）を兼ね備えたシューズとして評価されました。

また、当社はフットウエアのサプライチェーンにおけるCO2排出量に関する研究を外部機関と共同で進めており、その成果を盛り込んだ当「GEL-KAYANO 18」モデルにおいては、約20%のCO2排出量を削減することができました。

なお、2012年12月1日からは、新作となる「GEL-KAYANO 19」シリーズをグローバルで発売しています。今回は、長時間走ることにより負担が増すシューズの重量に改めて注目し、アッパーや靴底の素材や形状を工夫して、前作より軽量化をはかっています。

This is a press release from ASICS press center.